

令和2年度 岩見沢市ボランティアセンター登録団体

No.	団体名	活動内容
1	岩見沢市赤十字奉仕団	赤い羽根街頭募金、献血への協力、無縁仏や外国人墓地清掃、幌向地藏堂供養、こぶし荘奉仕活動、ウエス作り、花壇整備
2	岩見沢女性ドライバー部会	交通安全運動の各種行事に参加、交通法規講習会の支援、ボランティアセンター事業への参加・協力
3	岩見沢スキーパトロール赤十字奉仕団	スキーシーズン中の事故防止及び救助等、講習会の開催、負傷者発生時の救助・手当・搬送等の活動
4	岩見沢更生保護女性会	非行防止市内巡視、刑務所、少年院等の慰問、罪を犯した人達の社会復帰を支える活動、ボランティア行事支援
5	岩見沢手話の会	手話を学び聴覚障がい者との交流活動、ボランティア活動への参加、手話学習会、手話通訳活動
6	岩見沢市点訳赤十字奉仕団	点訳活動(蔵書・新聞・JTB北海道・広報いわみざわ・議会だより) 点字図書貸出し、視力障害者福祉協会諸行事の協力 広報いわみざわ(毎月)・議会だよりの点訳
7	岩見沢さつきの会	視力障がい者への図書CD作成、ダビング、貸出、視力障害者福祉協会へのお手伝い、広報の音訳活動
8	在宅介護ボランティア「輪っこの会」	在宅支援(話し相手・見守り等)、施設支援3軒(行事同行・話し相手・作業介助)高齢者福祉センターふれあいまつり参加協力、いわみざわ健康まつり参加協力
9	ガイドボランティア「ほたる」	視力障がい者のガイドヘルプ、視力障害者福祉協会の行事支援、ボランティア行事への参加
10	ボランティアサークル「ひとみの会」	老人ホーム「こぶし」訪問(喫茶、レクリエーション) クビトフェア「夏まつり」出店、市内施設で年12回レク訪問
11	精神保健ボランティアサークル友(YOU)	サロン事業(市民サロンわいわい)、講習会・研修会開催、と・わーく、病院等の通所者との交流及び作業支援
12	手話サークル「エプロン」	定例学習会開催、手話奉仕員養成講座補助、会員交流行事、ろうあ協会及び聴覚障がい者との交流、行事参加支援
13	労災病院ボランティア「ライラック」文庫	労災病院の図書整理及び巡回図書の貸し出し返却等、図書の受入れ業務・書架の整理、廃本の始末等
14	岩見沢市こども読書会	市立図書館(毎月第1土曜日)に、小学生を対象に読書会開催、市立図書館の行事(図書館フェスティバル等)に参加
15	幌向ボランティア このゆびとまれ	施設訪問(地域にあるデイサービス)・(オレンジカフェ・なやま〜ず)在宅高齢者宅に訪問し、話し相手・買物代行・ふれあいコール
16	岩見沢家庭生活カウンセラークラブ	施設訪問、コーラス・話し相手・絵本などの読み合い 合唱の練習、絵本の朗読練習、傾聴の学習 相談業務(家庭生活相談)
17	補修ボランティア	道立福祉村入村者の衣料等のお直し
18	ボランティア いちいの会	特別養護老人ホームいちい荘でのシーツ交換及び寝具整理
19	栗沢更生保護女性会	地域の青少年犯罪、非行防止活動、子育て支援活動、更生施設への支援及び援助
20	すみれの会	福祉村入村者の車イスによる買い物の介助。障がい者一人に、二人で介助し、希望品の購入と支払いの介助、施設の花壇作成・除草、交流会、夏祭りでの模擬店手伝い
21	演芸ボランティア ななかまど	施設に入所・通所されている方たちを対象に、歌・寸劇・バナナのたたき売り・南京玉すだれ等を演じ楽しい時間を提供
22	傾聴ボランティアサークル「ニコニコ」	デイサービスセンター及び、在宅訪問による傾聴活動。啓発・啓蒙活動に依る地域貢献と勉強会の実施や、他市町村団体との交流などで資質向上に努める。
23	ふまねっと岩見沢「円」	月1〜2回のふまねっと教室、意思疎通を図るための定例会、町内会及び地域の諸団体からの要望に応えた体験教室、サポーターのスキルアップ講習会、インストラクター養成講習会等の開催
24	岩見沢レクリエーション協会	レクリエーションに係る健康づくり活動、学習会の開催、イベント等の支援活動
25	岩見沢市救急法赤十字奉仕団	救急法に係る講習会の開催、要望を受けて地域で講習会の開催、市健康まつり他イベントに参加協力
26	北海道手話通訳問題研究会岩見沢班	市民に手話を普及するため出前学習開催。ろう者の暮らしにかかわる情報を学びあい、とりまく環境をより良くする活動の実施

ボランティア活動に関することは、ボランティアコーディネーターが相談をお受けします。
 あなたも、ボランティア活動に参加しませんか。連絡をお待ちしています。
 ★相談・問合せ時間 平日 10:30~15:30 ★土曜・日曜、祝日、お盆・年末年始はお休みです。

ボランティアセンター情報

2021.3 発行 NO. 59

おもいあし

〒068-0031 岩見沢市1条西3丁目 岩見沢広域総合福祉センター
 岩見沢市ボランティアセンター TEL・FAX 25-5516
 岩見沢市社会福祉協議会 TEL 22-2960



今年度初めての「おもいあし」の発行になります。今年度はコロナ禍の中、全てのボランティア活動が中止せざるを得ない状況にあり、今まで活動してきた中で最も困難な事態でありました。昨年の春は緊急事態宣言中であり、学校も休校、子どもたちの元気な姿も街から消え、老人施設等々、全てが出入り禁止と、不自由な閉塞感の中で生活してました。未だにコロナ感染症は収束しておらず、感染拡大の危機にさらされています。ワクチン接種が開始されつつありますが、その成果はまだ不透明で、先の見通しは立っていないのが現状です。でも、「明けぬ夜はない」と信じて、今できることをやっていきましょう。くれぐれも健康に気をつけて、元気でさえあれば、なんとかなります。頑張ってください。コロナ禍を乗り越えましょう！
 ※コロナ禍の中でも開催された講座をご紹介します。

傾聴ボランティア講座



3回の講座では、体温測定、マスク着用、窓やドアでの換気、離れて座り、使用したマイクの消毒と感染対策が徹底されていきました。



日程 令和2年 10月21日(水)「傾聴の基本」
 11月4日(水)「傾聴のコツ」
 11月18日(水)「相手の心に寄り添う傾聴」

場所 岩見沢広域総合福祉センター
 協力団体 傾聴ボランティアサークル「ニコニコ」
 講師 合同会社 うえるかむ 代表社員 池田ひろみ氏



講師の池田ひろみ先生に、「相手のお話がひと通り終わるまで口をはさまない。」と基本を学びました。傾聴時はアドバイスをしたり、自分の考えや意見は伝えません。相手のお話を、そのまま受け止めながら聴くこと。最後までお話しをしてもらうための「コツ」を具体的に例をあげて分かりやすく説明していただきました。(参加者15名)

※例年2月に予定していましたがボランティア活動者研修会は中止になりました。

◎在宅介護ボランティア「輪っこの会」が第44回道新ボランティア奨励賞を受賞されました。

お知らせ



◎岩見沢更生保護女性会が長年に亘る共同募金に尽力された功績に対し、厚生大臣賞を受賞されました。

※2団体、おめでとうございます

豊中学校 車いす体験学習



日時 令和2年 8月6日(木)
 対象 3年生 46名(2クラス)
 講師 市民ネットワーク「道」
 飛世 秋夫氏

コロナ禍の中での体験学習でしたので、先生・生徒はマスク。ボランティアは検温・マスクとフェースシールド・使いすて手袋を着用。車椅子は体験前、使用毎に消毒をして行いました。講師の飛世さんから説明を受け模範走行を見学後、二人一組になり介助者・乗り手を交代して、スロープや悪路、段差のあるコースを走行。

悪路を想定したマットの上では、乗り手も一緒にタイヤを動かす事。段差を降りる時は後ろ向きに降りるなど、乗り手の協力も必要な事。不安を和らげる為の声掛けが大切な事を学びました。また自分で操作しながら、障害物の間をすり抜ける体験では、ぶつからずに進む事の大変さがよく分かりました。その後、飛世さんの車椅子での日常のエピソードや、困った事などを聞いた後、玄関前で、車椅子を車上に収納できる手製ケースを載せた車を見学。マスク・消毒・換気など例年とは違う体験学習でしたが、良い経験になったと思います。

令和2年度 やさしい在宅介護講習会

日程 令和2年 9月25日(金)、29日(火)
 場所 25日 岩見沢広域総合福祉センター 29日 栗沢デイサービスセンター
 目的 認知症等、身体的介護が必要となった家族・大切な人を、自宅で介護をするために必要な基礎知識・技術を学び、家庭や地域で孤立することなく生活ができるようになる。

自宅で介護をするために家庭での介護知識や技術を学びベッド上での着脱介助の方法等を学びました。
 参加者の方からは、「実際に体験し学ぶことができて良かった」との声がありました。

令和2年度 音訳ボランティア講座

日程 令和2年11月6日、13日、20日 毎週金曜日
 場所 岩見沢広域総合福祉センター 研修室1・2・3 受講者6名
 目的 音訳についての知識や技術、心構えを学び、視覚障がい者を支援する音訳ボランティアを養成することを目的に開催します
 講師 音訳ボランティア「岩見沢さつきの会」

1日目「発声・発音の仕方と文章の読み方」音訳とは文字を声に出して読むこと(音声化)。書いてあることをできるだけ忠実に読む。聞き手の立場に立つことが重要。
 2日目「視覚障がい者と情報」佐々木栄一会長から今はデジタル化して「情報の共有」が重要でこれらを支えているボランティアの皆様へ感謝したいとお話があった。
 3日目「音訳実技」各自でテキストを朗読録音したものをCD化し受講者全員に配布。
 「岩見沢さつきの会」の活動紹介。最後に内海センター長よりボランティアは(“あきず” “あせらず” “あきらめず”)の「3つの“あ”」が大切というお話があった。

岩見沢市ボランティアセンター登録団体 コロナ禍における活動

No.	団体名	活動内容
1	岩見沢市赤十字奉仕団	総会、5月例会、研修旅行は中止しました。屋外作業の幾春別川、利根別川沿いのメンテナンスと菰園公園等の花壇整備、赤い羽根共同募金、献血推進活動をさせて頂きました。福祉村、こぶし荘の奉仕活動は休止中ですが、いちい荘に清拭用ウェスを、こぶし荘と市役所には布製マスクを届けることが出来ました。
2	岩見沢女性ドライバー部会	今年度の交通安全のマスコットを一年生のかばんにつけてあげることが出来ませんでした。また、年16回のパトライトも二人体制から一人体制になりました。令和3年度マスコットは会員が集まらず、各自、自宅で作製していただきました。入学式の日の子ども達のかばんにつけてあげる事ができるのでしょうか。
4	岩見沢更生保護女性会	4月に総会が出来ず残念でした。そんな中で会員さんのご協力でおこなった活動は、雑巾縫い・市内の全小中学校と光が丘学園への雑巾寄贈・洗剤寄贈・赤い羽根共同募金街頭募金です。これからも非行や犯罪のない明るい社会づくりに取り組んでいきたいと思っています。
6	岩見沢市点訳赤十字奉仕団	2月末からの自粛期間を経て、6月中旬から例会を再開しています。自粛中も広報などの点訳・校正作業はネットでのデータのやり取りで済ませていましたが、やはり顔を合わせてこそ。同じ顔ぶれがみんな元気で再活動できていることが何よりありがたいと感じます。
7	岩見沢さつきの会	なんとか活動を続ける事ができました。4月からは例会はできずいます。少人数で打ち合わせをし、電話やメールでの連絡、岩視協を拠点に原稿等の受け渡しをしていました。個々に自宅で録音校正をし、最終的な仕上げだけを少人数で集まり活動してきました。全員顔を合わせられる日を心待ちにしています。
9	ガイドボランティア「ほたる」	自粛していたガイドボランティア活動再開した9月。岩視協の皆さんと岩見沢公園でハイキング。天候も良く手引きしながら募る話が出た。自宅から出られず、運動もできない、ストレスが溜まったと語りあい。小動物小屋に可愛いうさぎ、やぎの様子を教え、森林の香りを沢山吸って気持ちよく満喫してくれました。
10	ボランティアサークル「ひとみの会」	普段の活動は高齢者施設を訪問して、レクリエーションを行うことです。コロナ感染拡大防止のため施設へは行けなくなりましたので、この間、古くなった歌詞の書き替えや大型紙芝居の制作をして、再び施設訪問が出来る時に備えています。
11	精神保健ボランティアサークル友(YOU)	コロナ禍において一番の問題は定期総会を開催できるかということでした。毎年、総会後学習会も開催しており、講師も依頼済みでしたが、会員だけで総会のみ開催することができました。毎年の精神保健ボランティア講座は中止となりましたが、毎月の例会は開催しております。「市民サロンわいわい」は10月まで開催しましたが、11月と12月のクリスマス会は急遽中止となりました。一日も早い終息を願っています。
12	手話サークル「エプロン」	3月から9月まで活動を自粛していました。10月よりフェイスシールド・透明マスク・消毒用アルコールを準備し会員を2つのグループに分け、換気に努め楽しく活動しています。
13	労災病院ボランティア「ライラック」文庫	新型コロナウイルスのため3月で労災病院での巡回図書ボランティアは中止となりました。
14	岩見沢市こども読書会	例年なら5月から毎月1回、小学生の皆さんと本を囲んで元気いっぱい楽しく過ごすのに今年度は残念ながら休会。会えないのならばお便りで触れ合いたいと、参加予定だった子どもさん達に詩などを載せた手作り小冊子を定期的に郵送しました。また、図書館フェスティバルにて読書会で読み合う本の紹介も行いました。次回は開催できますように。
15	幌向ボランティア このゆびとまれ	当会の主な活動はお話し相手。コロナ禍、施設訪問は中止。在宅訪問も電話対応に変更し活動しています。活動の方法を模索しつつも一日も早く笑顔でゆっくりとお話ができる日常に戻ることを願っています。
16	岩見沢家庭生活カウンセラークラブ	緊急事態宣言解除後、面談相談は休止ながら、電話相談を継続しています。またボランティアサークル活動も例年の施設訪問は休止、11月の感染拡大を受けて、落ち着くまで休止としていますが、7月以降は対策を万全にコーラスを楽しんでいます。
24	岩見沢レクリエーション協会	レクリエーションとは、「心を元気にする」と云う事で、健康づくり支援やイベントで街の活性化に取り組み、人々が楽しい交流が出来るよう支援しています。10月31日に街のイベントでレク体操と太極拳実施し、市民に体験してもらいました。コロナ感染症予防活動や学習会を実施して、楽しい時間を提供出来る活動です。

※その他の団体についても、活動を自粛されています。 ※番号は登録団体一覧に合わせています。